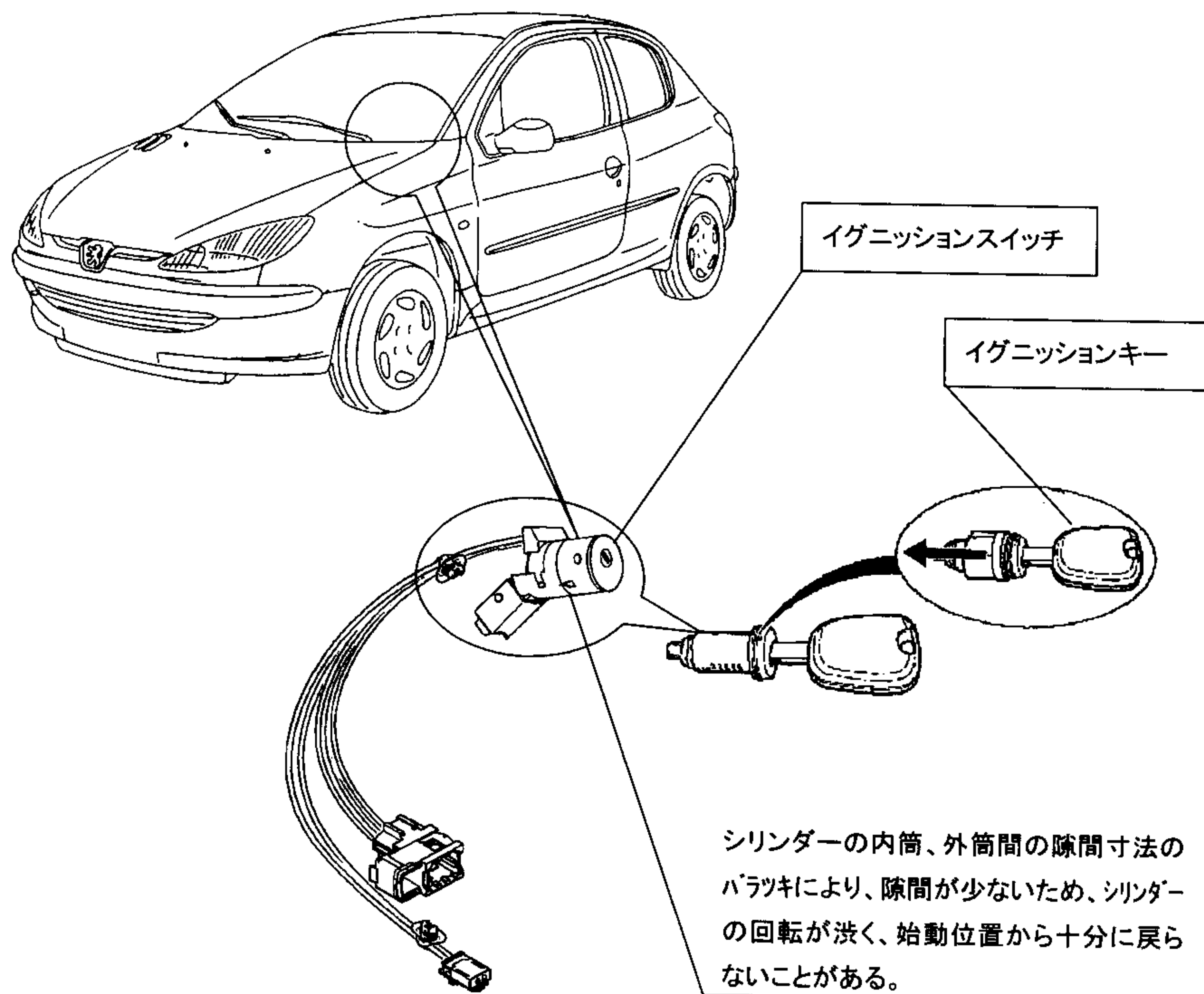


改善箇所説明図



不具合発生箇所

始動装置において、イグニッションスイッチの寸法精度が不適切なため、キーシリンダ内部が円滑に回転せずに始動位置から十分に戻らないことがあり、スターターモーターが回転し続けて当該モーターが破損し、原動機の始動ができなくなり、最悪の場合、当該モーターの電源線が発熱により焼損するおそれがある。

改善内容

全車両、イグニッションキーを対策品と交換する。また、必要に応じ、イグニッションスイッチを対策品と交換する。

識別表示

イグニッションスイッチ本体下部に、白色のペイントでマークを表示する。

注: 内は対策部品を示す。